

25～26 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 25 年 8 月 2 日 (金)	会 場	(社) 神奈川県建築士事務所協会 2F 会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：坂本歩美		
○小渡副会長より委嘱状の進呈後、委員の自己紹介を行った。 議題 (1) 委員会運営における基本的な考え方 (会長方針) について 折笠委員長により説明、下記についての確認を行った。 ・企画委員会が調整役となり他委員会、支部との連携 ・支部への情報提供の充実 ・業務に結び付く見学会等の企画 ・業務報酬算定基準、C P D (S P D) の継続 (2) 委員会の進め方について 下記についての確認を行った。 ・委員会の開催は、原則 2 ヶ月に 1 回とする。(部会については、必要に応じて招集すること。) ・S P D 部会、業務報酬部会、イベント部会に分かれて活動する。メンバーは下記の通り。 ①S P D 部会 廣澤委員、鈴木委員、磯委員 ②業務報酬部会 折笠委員長、菅原委員、佐々木委員 ③イベント部会 梅原副委員長、小泉委員、瀬戸委員、伊藤委員 ・委員会資料についてはフラットファイルに綴じ、事務局に保管。必要に応じて持ち出し可能とする。 ・企画委員会では行事の企画を行い、運営・実行については他委員会に依頼する。 ・他委員会から提出される企画を吸い上げ、実行できるようにする。 ・企画委員会からも積極的に企画を提出する。 ・年間を通してのスケジュールを立てる。 (3) 引き継ぎ事項について 1) C P D と S P D について 鈴木委員よりこれまでの経緯と S P D (神事協ポイントデータベース) の進捗状況について説明。 次回委員会において、S P D の動作確認を行うこととなった。 2) 業務報酬について 折笠委員長よりこれまでの経緯と神事協作成の業務報酬算定基準と「J A A F - M S T」のコラボレーションを検討していきたい旨を説明。 なお、J A A F - M S T については、利用する建築士事務所の業務形態に合わせたサービス (例：データ入力サービス (有料)、P C 設定の説明等) を検討してはどうかとの意見もあった。 3) その他 引き継ぎ事項を元に意見交換を行い、下記のような意見が出された。 ・J A A F - M S T の具体的な使用方法を示した講習会を検討してはどうか。 ・J A A F - M S T、S P D とともに、会員に対するメリット作りの必要性がある。 ・具体例を示し、興味を引くアプローチ方法も効果的ではないか。 (4) 講習会等の企画について 1) 「実務者のための工事監理ガイドラインの運用解説講習会」について 日事連より開催協力依頼のあった標記講習会について、下記の通り開催することとなった。			

- ・開催日 第1回目 平成25年10月22日（火）、第2回目 平成25年11月8日（金）
- ・時間 受付12:45～ 講習13:00～17:00（予定）
- ・会場 一般社団法人神奈川県建築士事務所協会 2階会議室
- ・募集人数 30名×2回
- ・講習方法 DVDによる映像講習
- ・受講料 会員 5,000円、一般 8,000円（ともに、消費税・テキスト代4,725円込）
※テキストの卸価格は3,780円（税込）

以上の決定事項を記載した案内（案）を事務局で作成の上、メールにて送付し、委員に確認をお願いすることとなった。

また、委員の担当割については下記の通りとなった。

- ・第1回目（10/22） CPD部会、業務報酬部会
- ・第2回目（11/8） 小渡副会長、イベント部会

2) 開設者・管理建築士のための「建築士事務所の管理研修会」について

総財務委員会より検討依頼のあった標記研修会について、下記の理由により企画委員会としては、開催を見送り、他の委員会が開催する意思があるのならば一任したいとした。

- ・昨年度の対象事務所1349件に案内を送付し、230名の受講を見込んでいたが受講者は90名であった。また、テキスト内容が法定講習（管理、定期）と重複している点が多く、研修会の効果があるとは思われない。
- ・当協会は独自に研修会・講習会を行っており、建築士法第27条の2第7項はクリアしていると考ええる。（例：新規開設「建築士事務所」講習会等）

また、その旨を折笠委員長より総財務委員会へ伝えていただくこととした。

3) その他

- ・委員会開催については、原則として偶数月第2火曜日とする。
- ・次回 10月8日（火）15時～17時 神事協2階会議室にて
- ・次々回 12月17日（火）15時～17時 神事協2階会議室にて
- ・ただし、部会はこの限りではない。（必要に応じて招集すること）

25～26 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 25 年 10 月 8 日 (火)	会 場	(社) 神奈川県建築士事務所協会 2F 会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 菅原浩太 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：坂本歩美		
○折笠委員長より、平成 25 年 10 月 3 日付「役員等の費用弁償に関する規則」が暫定的に変更になったことについて説明。これに従い、委員交通費が変更となった。			
(現況) 交通費(実費)＋日当(半日分 1,000 円)＋地域割増額 (暫定) 交通費(実費)＋日当(200 円)			
○前回議事録(8/2)およびS P D部会議事録(9/27)の確認			
議題			
(1) 「実務者のための工事監理ガイドライン運用解説」講習会の確認について 下記についての確認を行った。			
1) タイムスケジュール及び担当割の確認について			
開催日	10 月 22 日 (火)	11 月 8 日 (金)	
受 付 12：45～	(受付) 廣澤、佐々木、磯、鈴木	(受付) 小泉、伊藤、瀬戸	
開講挨拶 12：55～	(あいさつ) 折笠委員長	(あいさつ) 折笠委員長	
講 習 13：00～17：00 (予定)	(DVD 操作) 事務局	(DVD 操作) 事務局	
(1) はじめに (50 分)	—	—	
5 分休憩 13：50～13：55	(休憩アナウンス) 事務局	(休憩アナウンス) 事務局	
(2) 非木造建築編 (110 分)	—	—	
10 分休憩 (15：45～15：55)	(休憩アナウンス) 事務局	(休憩アナウンス) 事務局	
(3) 戸建て木造住宅編 (80 分)	—	—	
閉講挨拶 17：15～ (予定)	(あいさつ) 小渡副会長	(あいさつ) 梅原副委員長	
2) 受講申込者数について			
・第 1 回目 10 月 22 日 (火) 開催 申込者 35 名 内訳：会員 31 名、会員外 3 名、行政 1 名			
・第 2 回目 11 月 8 日 (金) 開催 申込者 37 名 内訳：会員 24 名、会員外 10 名、行政 3 名			
(2) 開設者・管理建築士のための「建築士事務所の管理研修会」について (再検討)			

前回委員会においては原案の開催を見送るとしたが、総財務委員会より再検討の依頼があったため検討を行ない、下記について決定した。なお、当日の運営についても企画委員会が担当とのこと。

- 開催日 平成 26 年 2 月 12、13、14 日のいずれか
- 募集人数 200 名
- 会場候補 (前年度実績を参考に赤字回避のため 100 名規模)

1. 横浜市開港記念会館 1 号室または 6 号室 (110 名定員)
利用料 9:00～22:00 ￥12,000
※利用日の 3 ヶ月前から予約受付 (ただし、行政利用が優先されるとのこと。)
2. 日本丸訓練センター 第 1 教室 (120 名定員)
利用料 9:00～17:00 1 時間ごとに ￥2,000 17:00 以降は 1 時間ごとに ￥2,400
※利用日の 3 ヶ月前から予約受付
3. 波止場会館 5 階多目的ホール (108 名定員)
利用料 9:00～21:00 ￥38,000
※利用日の 3 ヶ月前から予約受付

- 参考 受講対象者：平成 26 年度に建築士事務所登録更新を行う事務所の開設者および管理建築士
神奈川県内登録事務所数：994 事務所 うち神事協会員数：79 事務所

いずれかの会場を確保し、講習内容についての検討を進めていく。なお、内容については下記のような意見が出された。

- 講習回数を 3 部構成などにして、受講者の負担を減らしてはどうか。
- 外部講師の必要性について、再検討してはどうか。
- テキストに頼った内容ではなく、実務例 (成功談、失敗談など) を取り入れてはどうか。

(3) 「建築物の天井脱落対策に係る技術基準の解説」講習会について
日事連より開催協力依頼のあった標記講習会について、下記の通り開催を検討することとなった。

- 会場および開催日について
 - ・1 回開催の場合 外部会場 (80 名規模) 1 月開催
 - ・2 回開催の場合 神事協会議室 (30 名×2 回) 1、2 月開催
- 受講料について
 - ・受講料の標準額は、会員 ￥5,000～￥6,000、一般 ￥8,000 となっているが、会員の技術支援のため会員価格を ￥3,000 程度にし、多くの人に受講していただきたい。
- 当日の担当割について
 - ・会員の技術支援の内容のため、業務支援委員会に講習内容検討 (DVD 講習とするか、神奈川県内での事例等を含めた対面講習を行うか等) を含めて運営協力をお願いしたい。
- その他
 - ・DVD 講習の場合、DVD は貸与となる。

事務局追記 (10/9 受理) 日事連より、当初単位会で受講者数を印刷するとされていたテキストについて、日事連にて一括印刷し、単位会卸価格 ￥1,000 で頒布する旨の連絡があった。なお、テキストのみの販売については、会員 ￥1,200 一般 ￥1,500 で行うとのこと。

→会場を神事協会議室とすれば、受講料 ￥1,500～￥2,000 程度でも開催が可能と思われる。

(4) 1 2 月開催「神事協宮城復興支援ツアー (仮称)」の検討について (担当 イベント部会)

下記について確認を行った。

○開催日 平成 25 年 12 月 8 日（日）、9 日（月）1 泊 2 日

○募集人数 30 名

○参加費用 ￥14,000～￥20,000（宿泊、J R 往復）

※貸切バス、食事代その他諸経費等は別途（予定）

※宿泊＋J R 往復については、阪急交通社のフリープランを利用予定。30 名分確保依頼済。

○募集時期 11 月会報に同封し周知予定

※ただし、11 月 14 日以降は阪急交通社へのキャンセル料が発生するため注意が必要。

※理事や支部長に協力をお願いし、事前におおよその希望人数を確認しておいた方がよいか。

○行程等 イベント部会に検討をお願いする。（10 月 25 日（金）16:00～イベント部会開催）

○その他 貸切バスの手配などは宮城会にお願いすることができる。（窓口 松田専務理事様）

（５）平成 26 年度委員会予算案の検討について

平成 26 年度企画委員会予算案の作成については折笠委員長に一任することとし、委員にはメールで報告をさせていただくこととした。

（６）部会報告

１）SPD 部会

- ・9 月 27 日に第 1 回 SPD 部会を開催したことを報告。

- ・SPD（神事協ポイントデータベースシステム）の進捗状況について報告。**事務局追記**10/10 納品

- ・平成 26 年度は、SPD を利用した会員検索システムの構築を目標に活動することとした。なお、この会員検索システムには、調査鑑定・住緑家やマンション等大規模業務といった各名簿を移行していたことも可能と思われる。

２）イベント部会

- ・10 月 25 日 16：00～第 1 回イベント部会を開催することとなった。

- ・前年度から引き続きの鋼鉄業協会との協力による工場見学・現場見学の検討について。

- ・特記仕様書について

３）業務報酬部会

- ・10 月 22 日 11：00～第 1 回業務報酬部会を開催することとなった。

（７）その他

１）CPD プログラム及び専攻建築士審査評議会に係る評議員の推薦について

平成 25 年 10 月 4 日付神建士第 148 号により標記推薦依頼があり、折笠委員長を推薦することとなった。なお、任期等は下記の通り。

○評議員任期 平成 25 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日（2 年間）

○評議会開催頻度 年 3 回程度

○第 1 回 CPD プログラム審査評議会・専攻建築士審査評議会 平成 25 年 10 月 28 日（月）14：00～

２）神事協 PR パンフレット等の作成に係る協力依頼について

標記について、総財務委員会よりワーキンググループ委員候補者 2 名の推薦依頼があったため、菅原委員・佐々木委員を候補者として推薦することとなった。なお、委員協力については文書等で正式に依頼を出してほしい旨、折笠委員長より意見があった。

３）その他

- ・小渡副会長より 11 月 26 日（火）横浜・ワールドポーターズ 6 階イベントホールにおいて、賛助会フェアが開催されることが報告された。

- ・次回は、12 月 17 日（火）15:00～17:00 神事協 2 階会議室にて開催。

以上

25～26 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 26 年 1 月 31 日 (金)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 2F 会議室
出席者	担当副会長：小渡佳代子 委員長：折笠幸男 副委員長：梅原義信 委員：廣澤隆志 佐々木徹 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 事務局：坂本歩美		
議題 1. 各部会からの報告 1) S P D 部会 ・前回委員会後に部会の開催はなかったため議事録報告はなし。 ・平成 2 6 年度内にホームページでの「会員検索」の整備に向けての確認のために 2 / 1 7 (月) 1 5 : 0 0 から部会を開催することとし、第 5 回委員会に小林会長、福田業務支援委員長に出席していただき報告をすることとなった。 2) イベント部会 ・前回委員会後に部会の開催はなかったため議事録報告はなし。 ・小泉委員に日程調整をお願いしていた神奈川県鉄構業協会と共催の鉄工所見学及び意見交換会について 3 月 6 日 (木) に開催することとし、開催案内を会報 2 月号に同封することとなった。概要は以下の通り。 【神奈川県鉄構業協同組合共催 鉄工所見学会・意見交換会】 ・日時 平成 2 6 年 3 月 6 日 (木) 相鉄線「海老名駅」改札口 1 4 : 0 0 集合 ・工場見学 1 4 : 3 0 ～ / 意見交換会 1 5 : 3 0 ～ / 懇親会 (海老名駅周辺を予定) 1 7 : 0 0 ～ ・会場 株式会社加藤鉄工所・厚木工場 (綾瀬市吉岡東 4 - 7 - 1 1) ・参加費 無料 ・募集人数 1 5 名 ・備考 海老名駅⇄会場の移動についてはタクシーに分乗をし、乗り合った方々で負担。) 3) 業務報酬部会 ・前回委員会後に部会の開催はなかったため議事録報告はなし。 ・2 月 1 2 日開催「建築士事務所の管理研修会」での、特別講義として J A A F - M S T の実演を行うことを確認。「設計等の業務に関する報告書」と「業務報酬算定 (木造 2 件程度)」のデモンストレーションを行う。 ・当日配布の「建築士事務所の業務報酬算定方法 (抜粋版)」については、佐々木委員に抜粋箇所を選定していただく。 2. 平成 2 5 年度「開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」について 資料 4 により坂本職員が説明。下記について検討を行った。 1) 会場変更について ・受講者数が少数のため、会場を「横浜市開港記念会館 6 号室」から「神事協会議室」に変更する ・会場利用料については返金されない 2) 受講者確保について ・各委員に支部会員への声掛けをお願いした ・2 月 4 日開催支部長会でも周知をお願いした 3) 当日の役割分担について ・司会・受付 事務局 坂本 ・パワーポイント操作 (午前) 梅原副委員長			

- ・パワーポイント操作（午後） 伊藤委員
- ・C．特別講義（16：10～16：40） 佐々木委員

3．平成26年度予算について

資料5により坂本職員が説明。総財務委員会より検討依頼があった個所について報告し、検討を行った。

【総財務委員会よりの検討依頼事項及び修正結果】

1) バス研修会について

前年度までの実績に基づいて、実現可能な集客数を設定することとし、参加者を120名（40名×3回）から75名（25名×3回）に修正すること。→了承

2) 「今だから言えるシリーズ」について

開催回数を2回から3回に変更し、受講者についても35名×2回から25名×3回と変更すること。→了承（講習内容について、シリーズ発案者である棕副会長に確認の必要があるか？）

3) 「業務報酬算定ソフト研修会」受講者数について

100名より増やすのか減らすのか、提出された案では確認ができないため、折笠委員長に総財務委員会との確認調整をお願いする。

4) その他

「平成26年度 開設者・管理建築士のための建築士事務所の管理研修会」について、今年度の実績から受講者数等の見直しが必要と思われるため、折笠委員長に総財務委員会との調整をお願いした。

4．その他

1) 神奈川建築会議企画委員会についての報告

資料6により坂本職員が説明。神奈川県建築会議企画委員会委員として、芝副会長、梅原副委員長、伊藤委員が推薦されたことを報告。

2) JAAF-MST2013についての報告

資料7により坂本職員が説明。日事連より「JAAF-MST2013」の維持管理費（1万円）の請求があったため2月末日までに支払うことを報告。また、会誌等への「JAAF-MST2013」の広告掲載依頼があったため、神奈川県版の広告を作成し今後掲載をすることを報告。

3) その他

- ・次回委員会は、3月11日（火）16：00～17：30 神事協会議室にて開催。
- ・次回委員会には、小林会長、福田業務支援委員長にご出席いただくこととする。
- ・次回より、議題にかける所要時間（目安）をレジュメに記載することとする。

以上

25～26 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 2 6 年 5 月 1 3 日 (火)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：高井俊太		
議 題 1. 各部会からの報告 1) SPD 部会 第 3 回 S P D 部会について鈴木委員より報告。 【検索画面について】 ・資料 1 についての説明。検索画面の対応業務については、項目が決まり次第、会員に対しアンケートを実施。なお、アンケートの回答については自主報告とする。 ・「住・緑・家」登録事務所について、オープン化されエントリーすれば会員は参加出来る事になったが、一般の方に対する「住・緑・家」の周知として、項目を作成する。 【検索結果画面について】 ・企画委員にて再度「会員検索デモ画面」の動作確認を行う。 (会員検索画面については、5/15 に事務局 坂本よりメールで送付) ・神事協への入会年度も表示するようにする。 ・平成 2 6 年 5 月 2 2 日の理事会にて了承を得ることとした。 2) イベント部会 梅原副委員長および小泉委員より報告。 ・前回委員会後に部会の開催はなかったため議事録の報告は無し。 ・平成 2 6 年 3 月 6 日 (木) に開催した 神奈川県鉄構業協同組合共催「鉄工所見学会・意見交換会」について報告。 ・参加人数 全 9 名 ・内容 神奈川県鉄構業協同組合より 1 5 名。プロジェクター等を準備していただき、鉄工所の作業内容、現状等お話をしていただいた。また、参加者 3 名に対し鉄構業協同組合の方が 1 名付き、溶接作業、検査方法等、丁寧に詳しく説明していただいた。 ・会員に対し、鉄工関係のバックアップがある事を標記見学会を開催する等で周知を行う。 3) 業務報酬部会 佐々木委員より報告。 ・平成 2 6 年 2 月 1 2 日開催した管理研修会での J A A F - M S T の講演について報告。 ・講演 3 0 分だけでは物足りなかったが、周知は出来た。 ・バージョンアップがされたが、不具合もある。(人工で計算すると消費税 5 %のまま計算等) ・新たに欲しいという方については、講習会に参加をしていただく。また、問合せ等が来た場合については、折笠委員長に一任することとする。 2. 企画委員会としての今年度の企画の把握と担当部会の確認 管理研修会について → イベント部会が担当 ・開催日時 8 月 2 9 日 (金) 受付 1 3 : 0 0 ～ 開講 1 3 : 3 0 ～ 1 6 : 0 0 ごろ (終了予定) ・会場 5 0 名ほどが入れる会場を事務局にて予約する。 【次のページへ】			

- ・内容 今だから言えるシリーズと組み合わせ、今話題の内容の実例（失敗談等）の講習等を検討。
- ・申込書のパンフレット作成については、SPD部会が担当することとする。

今だからシリーズ → イベント部会が担当

内容について下記の提案がなされた。

- ・木を使った長期優良住宅の失敗例・実務
- ・茶室の設計
- ・S造のトラスの問題（失敗例）
- ・SC造のガケ地での設計の失敗例

JAAF-MSTの講習会について

- ・平成26年2月12日開催した管理研修会での講演の拡大版を予定。
- ・開催日時 10月8・9・10日の何れ 受付13:00～ 開講13:30～16:30
- ・お申込者について、当日ノートパソコンを持参していただき、一緒に入力・進行をしていく。
- ・参加費 新規の方については、¥3,000
すでに一度受講されている方については¥1,000（資料代として）を予定。

3. 各委員会等から企画への協力の確認

- ・26年度予算書のバス見学会について25年度 業務支援委員会、木造専門委員会、構造専門委員会で行われたことから3回で計上。
- ・現時点では、どの委員会からも要望はないが、6月30日までにお願ひする。
- ・計画に時間がかかるため6月末まで他の委員会の要望を待つが、特に要望がないようであれば、企画委員会にてバス見学会を企画する。

4. 2014 t v k秋じゃないけど収穫祭参加によるブロック支部委員会への協力について

小渡副会長および折笠委員長より資料4の説明

- ・前年度 箸とまな板作りを行った。
- ・反省点 → 箸 作成する機材が2つしかなく、列が出来てしまった。
→まな板 作成後、重くて持って帰るのが困難。
- ・今年度 ブロック支部委員会が担当し、横浜支部に協力をお願いする。
開催日時 平成26年5月31日（土）11:00～17:00
平成26年6月 1日（日）10:00～16:00
手伝い等の正式な依頼があれば、企画委員会でも協力することとする。
かながわ木づかい推進協議会より、スタンプラリーのご依頼があった事を報告。
横須賀支部にて、スタンプラリーのスタンプ押印後、ポップコーンを配布する計画がなされていることが報告された。
ゆるキャラ参加のイベント等があることから、子供の入場者が多いと思われるため、子供向けの企画を計画中（折り紙建築等）

5. その他

鈴木委員より報告

- ・建築士事務所の登録状況の確認に関する啓発チラシについて、神奈川県で作成されていることを報告。建築士定期講習や管理建築講習などで、配布をする提案がなされた。

次回 企画委員会	平成26年7月4日（金）	15:00～17:00	神事協2階会議室にて
イベント部会	平成26年6月9日（月）	13:30～15:00	神事協2階会議室にて
業務報酬部会	平成26年6月4日（水）	14:00～	神事協2階会議室にて

25～26 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 26 年 7 月 4 日 (金)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局 長：磯部崇		
挨拶 折笠委員長より			
議題			
1. S.P.D 部会から現状報告とこれからの進め方			
1) 6 月 9 日開催の部会報告			
2) アンケートについて			
・アンケートを 6 月 3 0 日締切し、7 1 件の提出であった。 引き続き依頼及び募集をしていく。(支部長経由等) アンケートの中に提案等の意見があったので、来年度に向けて検討を行う。 (構造設計を入れて欲しい、非住宅の中でも細分化して欲しい 等)			
・7 月 7 日支部長宛メールにて回答協力依頼を発送する。			
・7 月 1 0 日会員に再度案内を送付する。 ある程度集まった時点で部会を開催する予定。公開は 7 月 3 1 日とした。			
2. 業務報酬部会から現状報告とこれからの進め方			
1) 6 月 4 日開催の部会報告			
2) JAAF－MST 講習会開催について			
日時：平成 2 6 年 1 0 月 9 日 (木) 受付 13:30～ 開講 14:00～16:30			
会場：未定 定員：8 0 名			
・原則、ノートパソコンを持参頂くこととし、持参できない場合は、隣の方のパソコンを見せていただく。			
・受講者の持参物：ノート PC、マニュアル、業務報酬算定方法 (最新版) 予め、案内にマニュアルの持参と業務報酬算定方法の持参を案内に記載 (URL 表示等) する。			
・講習の進め方 →入力項目を作成・配布し、入力しながら進める形とする。			
・担当 データベース入力 佐々木委員 SPD の説明 菅原委員 司会 梅原副委員長 開会 小渡副会長 閉会 折笠委員長			
・講習当日は、USB メモリーにファイルを入れたものを 3 本用意する。			
3) 日事連 WG の報告 折笠委員長			
・JAAF-MST への参加状況：3 単位会が不参加。			
・北海道会より人工の金額を最初から入力した状態にして欲しいとの要望があったが、独占禁止法があるため記載出来ない旨の回答を行った。			
3. イベント部会から現状報告とこれからの進め方			
1) 6 月 9 日開催の部会報告			
2) 管理研修会開催について			
日時：平成 2 6 年 8 月 2 9 日 (金) 受付 13:00～ 開講 13:25～17:00			
会場：事務所協会 2 階会議室 定員：45 名			
講習会タイトル：「建築士のための管理研修会」			
後援：神奈川県 (予定)			
講師：県建築安全課 (予定)			
NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 岡本氏			

ユーディーアイ確認検査株式会社 八木氏

講習次第：13:00～13:25 受付

13:25～13:30 開会挨拶（委員長）

13:30～14:00 建築士法について（県建築安全課）

14:00～15:00 改正建築基準法に基づく確認申請、中間検査等の問題と事例
（ユーディーアイ確認検査株式会社 八木氏）

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 設計事務所における設計図書管理の現在
（NPO 日本ネットワークセキュリティ協会 岡本氏）

16:45～16:55 質疑

16:55～17:00 閉会挨拶（会長に打診）

4. バス見学会についての日程調整

1) 他委員会からの依頼回答について

- ・ブロック支部委員会（青年交流専門委員会）

→12月中旬から1月中旬の間で開催日を決定し、企画委員会へ報告をお願いする。

- ・構造専門委員会（共催 木造専門委員会）

→10月14日、16日のいずれかで決定し、企画委員会へ報告をお願いする。

2) 企画委員会でのバス利用について

- ・3月9日、10日、11日、13日いずれかに実施することとした。

5. 建築基準法・建築士法一部改正についての講習会開催について

1) 内容に検査済証のない建物のガイドラインも追加して頂く。

2) 8月20日に法制委員会及び指導委員会が合同会議を持つので、その際に決定頂く。企画委員会へ協力依頼があれば、対応する。

3) 会場については、2か所を想定する。（ただし、会場の空き具合により調整をする）

海老名：平成26年12月4日（木）（海老名市文化会館 小ホール）

横浜：平成26年12月11日（木）（関内ホール 小ホール）

次回 平成26年9月4日（木） 15:00～17:00 神事協地下会議室にて

25～26 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 26 年 9 月 4 日 (木)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 菅原浩太 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：小林恵美		
挨拶 小渡担当副会長より			
議題			
1. S.P.D 部会から現状報告とこれからの進め方			
1) 7 月 23 日開催の部会報告			
2) 「会員検索」について			
・不具合を修正後、7 月 31 日に一般公開した。			
・アンケートは 238 社 (約 30%) から回答があった。			
3) 委員長会にて、会員証カード化は神奈川県独自で進める事になると思われる。			
2. 業務報酬部会から現状報告とこれからの進め方			
1) JAAF-MST2014 講習会 (10 月 9 日開催)			
・担当			
開会挨拶 小渡副会長			
データベース説明 佐々木委員、菅原委員			
SPD の説明 鈴木委員			
閉会挨拶 折笠委員長			
2) 講習会の事前打ち合わせを 10 月 1 日 (水) 10 時半から神事協会議室で行う事になった。			
3) SPD の説明に必要なため、インターネットをつなげるか、開港記念会館に確認する事になった。			
つなげなければ、画面を保存し使用する事とする。			
3. イベント部会から現状報告とこれからの進め方			
1) 「建築士事務所のための管理研修会 (8 月 29 日開催)」の報告			
参加者 36 名と報告があった。			
2) 「今だから言えるシリーズ～茶室編～」開催について			
日時：平成 26 年 9 月 26 日 (金) 13:00 ～ 17:00 (予定)			
会場：三溪園林洞庵 (その他)			
講習会タイトル：三溪園林洞庵でのお茶会と茶室の解説			
講師：裏千家名取宗邦 (横浜支部相談役名取邦亨氏)			
相談役上原伸一氏			
集合：13:00 三溪園正門			
持ち物：白い靴下			
内容：林洞庵でのお手前 (名取氏による薄茶席体験、解説)			
茶室の説明 (上原氏による広間、小間、水屋解説)			
蓮華院、春草廬、金毛窟 見学			
※3 グループに分かれて周る。(各 40 分)			
待春軒にて懇親会を兼ねて食事 (三溪そば等)			
・懐紙は、事務局で用意する事となった。			
・お手伝い、委員の集合は 10 時半とする。			
・19 日に参加人数を名取氏に報告 (準備の為) する。			
・お手伝いの方の分の弁当を手配する。			
4. バス見学会について			
1) 構造専門委員会、木造専門委員会 集成材工場バス見学会開催について			
日程：10 月 23 日 (木)			

場所：横浜駅西口→とみうら元気倶楽部→道の駅和田浦 WA. O→キーテック木更津

担当：タイムスケジュール・見学場所の調整等→構造専門委員会

開催案内（参加費等）・人集め等→木造専門委員会

2) 企画委員会 バス見学会

日程：3月9日、10日、11日、13日のいずれかに実施する事とした。

場所：富岡、栃木県大谷 等を検討

5. 建築基準法・建築士法一部改正についての講習会開催について

1) 法制委員会主催、企画委員会は開催案内の作成等、指導委員会は講師派遣等を担当する。

2) 日程：12月1日（月）海老名市文化会館

12月12日（金）横浜市技能文化会館

開講時間：13:25～16:25

内容：建築基準法改正について（講師 神奈川県建築指導課 内諾済）

建築士法改正について（講師 神奈川県建築安全課 内諾済）

検査済証のない既存建築物について（講師 指導委員会）

6. 開催案内等周知する際に、見出しとして何パターンか決めておいた方がいいとの意見が総財務委員会からあった事を報告。

以下3パターンの意見が出た。

- ・登録に必修な講習
- ・業務に役立つ講習
- ・情報を共有する講習

次回 平成26年11月4日（火） 15:00～17:00 神事協地下会議室にて

以上

25～26 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 26 年 11 月 4 日 (木)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 (欠) 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 (欠) 磯昭弘 菅原浩太 (欠) 小泉学 (欠) 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：小林恵美		
挨拶 折笠委員長より			
議題			
1. S P D 部会から現状報告とこれからの進め方 1) アンケート意見をまとめておいて対応する。 2) J A A F－M S T 講習会の時に S P D の検索方法、使用方法を説明した。今後も周知に努める。 3) 今後は、S P D と C P D の兼ね合いを練っていく事となる。			
2. 業務報酬部会から現状報告とこれからの進め方 ・ J A A F－M S T 講習会を 10 月 9 日に開催した。今後も周知に努める。			
3. イベント部会から現状報告とこれからの進め方 1) みらいふれあいフェスティバルの懇親会を 11 月 14 日 (金) に開催する。 ・ 会長挨拶 (小林会長) ・ 乾杯 (小林ブロック支部委員長) ・ 閉会の挨拶 (白井副会長) ・ 司会 (鈴木委員) ・ 受付 (企画委員) 当日支払分の領収書を事務局で用意する事となった。			
4. バス見学会について 1) 日程は 3 月 1 1 日 (水) に決まった。 2) 場所は、日事連コンクール受賞作品の、群馬県伊勢崎、東京都押上、東京都世田谷などの意見が出たが、イベント部会で、再度検討し、11 月中に決定する事となった。 3) 参加費は、5,000 円とし、40 名を集める事とする。 4) バス会社を 1 社に絞らず、数社から見積を取る事とする。			
5. 日事連管理研修会講師依頼について ・ 企画委員会では推薦者は出さず、総財務委員会から理事会に協議事項として提出するように要望する事となった。			
6. 予算について ・ 10 月 10 日に提出した、平成 27 年度予算要求案についての説明が、折笠委員長よりあった。			
7. 見学会について ・ 上原氏より提案のあった大成建設の Z E B 実証棟の見学会を開催する事となった。 ・ 日程・詳細等は、折笠委員長が上原氏と打ち合わせする事となった。			
次回委員会	平成 2 6 年 1 2 月 1 2 日 (金) 1 7 : 0 0 ～ 1 8 : 0 0 神事協会議室		
議題	・ バス見学会について ・ 大成建設 Z E B 実証棟見学会について		
以上			

25～26 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 26 年 12 月 12 日 (金)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 (欠) 菅原浩太 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 (欠) 瀬戸裕正 事 務 局：小林恵美		
挨拶 小渡副会長より			
議題			
1. バス見学会 (3 月 1 1 日開催) について (担当：イベント部会)			
1) 行先は、埼玉県方面。			
・横浜天理ビル前集合 (AM 8 : 1 5)			
↓			
・“カップマルタン” の休暇小屋 (埼玉県行田市、ものづくり大学)			
解説：ものづくり大学 八代克彦教授			
↓			
・“中銀カプセル” (さいたま市浦和区埼玉県立近代美術館)			
↓			
・“ヒヤシンスハウス” (さいたま市南区別所沼公園)			
解説：監修された建築家の方			
↓			
・“原田紀子さんの茅葺き小屋” (川口市新郷東部公園)			
解説：原田紀子先生			
↓			
・“旧高野家離座敷” (さいたま市立浦和くらしの博物館民家園分館)			
↓			
・横浜天理ビル前解散 (PM 7 : 0 0)			
2) アトリエ・リングの青山恭之氏に同行解説していただく。			
3) 表題を～小さな建築の多様性～バス見学会とする。			
4) バス内でT r e e H o u s e (設計：アトリエ・リング青山氏) のDVDを流す。			
5) 4 0 人を集める必要があることから、企画委員会は全員参加とし、各委員会、各支部にも参加をお願いする事とする。			
6) 開催案内を会報 1 月号に同封し、又、ホームページ、メーリングにて周知する。			
2. 大成建設 Z E B 実証棟見学会について			
・今年度中の日程調整が難しい為、平成 27 年 4 月末頃開催とする。			
・戸塚駅で集合し、大成建設のマイクロバス (無料) を使用する事も可能だが、人数が 20 人までと限られているので、現地集合とする。			
・ゼネコン関係者は、一切入れないので、募集時には留意する。			
3. J A A F - M S T について			
・日事連にて 12 月 16 日に開催される J A A F - M S T のワーキングに、会長と折笠委員長が出席される。その際、要望があれば提出する。			
・今回は、バージョンアップはない予定。普及状況を確認する事となる。			
4. 12 月 18 日合同役員会と、合同忘年会が開催され、企画委員会が忘年会を担当する。			
・忘年会の司会を菅原委員が担当する事となった。			
次回委員会 平成 2 7 年 2 月 5 日 (木) 1 5 : 0 0 ～ 神事協地下会議室			

以上

25～26 年度 第 1 0 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 2 月 5 日 (木)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会地下会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 菅原浩太 (欠) 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 (欠) 瀬戸裕正 事 務 局：小林恵美		
挨拶 小渡副会長より			
議題			
1. SPD 部会から現状報告とこれからの進め方			
・SPD の検索画面で、どこかにチェックを付けなければ検索できないが、チェックをつけないければ全ての事務所が出てくるように出来ないかとの、お問い合わせが何件かあったと、事務局か報告があった。 →営業等の為なら必要ない。要望がなければ必要ないとの意見があった事から、今後、どの程度の要望があるのかを、事務局内でまとめ、SPD 部会で検討する事となった。			
2. 業務報酬部会から現状報告とこれからの進め方			
・6 月 25 日の法改正で、原則契約が必要となるが、神事協会員は義務としていきたい。 ・報酬単価が 4 月から、変わる予定である。 ・JAAF-MST の中に約款は、販売しているために、入れられない。			
3. イベント部会から、バス見学会 (3 月 11 日開催) について			
伊藤委員より、1 月 27 日に見学会同乗青山氏と打ち合わせをした内容の報告があった。			
1) 第 1 見学場所 ものづくり大学 “カップマルタン”の休暇小屋			
・青山氏合流 ・解説：ものづくり大学 八代克彦先生、藤原先生 ・4 0 人で説明を聞き、2 班に別れて見学する。 ・駐車場は、ものづくり大学			
2) 第 2 見学場所 埼玉県立近代美術館 “中銀カプセル”			
・解説：埼玉県立近代美術館 鈴木氏 ・中銀カプセルの中が見られるか、伊藤委員が確認する事となった。 ・駐車場は、近代美術館の駐車場を開けてもらう。			
3) 第 3 見学場所 別所沼公園 “ヒアシンスハウス”			
・解説：佐野氏 又は三浦氏 ・説明は 1 回で、中の見学は順番に行う。 ・駐車場は、別所沼公園の駐車場は使えない。大通りに停めて待ってもらうか、別所沼会館に交渉する。			
4) 第 4 見学場所 新郷東部公園 “原田紀子さんの茅葺き小屋”			
・解説：原田紀子氏 ・駐車場は、新郷東部公園の駐車場は使えない。近隣の駐車場を確認する事となった。			
5) 第 5 見学場所 浦和くらしの博物館民家園分館 “旧高野家離座敷”			
・内部は見られないので、外からの見学になる。 ・時間がなければ省略する。 ・青山氏、下車。			
6) 資料 (説明者プロフィールなど) の作成、バスの中での説明の担当が、伊藤委員、梅原副委員長、佐々木委員となった。バスの中で流す DVD を伊藤委員が確認する事となった。			
7) お土産を、青山氏、原田氏、宮本氏、八代氏、藤原氏、鈴木氏、佐野氏 (又は三浦氏) 、の 7 名に渡す事となった。(青山氏、原田氏は、3,000 円程度、その他の方は 1,000 円程度) 折笠委員長が、用意する事となった。			
8) 現時点でのお申込み数が、24 名なので、各委員で周知に努める事となった。又、事務局で再度メールにて周知する際には、講師の方の説明を記載する事となった。			

4. マネージメント支援ツール「JAAF-MST」について今後の流れ

折笠委員長より、日事連会議での報告があった。

- 1) 6月25日に法改正がある事から、バージョンアップ版が無料で配布される予定。
- 2) 27年度は、2ヵ月に1度程、10名～15名程の無料の講習会を開催する。

5. 大成建設技術センターZEB 実証棟見学会について

- 1) 担当はイベント部会とする。
- 2) 4月22日、27日、30日のいずれかで開催する。（午後の半日）
- 3) 募集人数は、20名とする。
- 4) 戸塚駅集合とし、大成建設のマイクロバスで送迎してもらう。
- 5) 参加費は、会員還元、助成金を使っている（大成建設）事から、無料とする。
- 6) 大成建設へのお土産は、必要。
- 7) 開催通知を、3月会報に同封するために、開催案内等の詳細を20日までに決める事となった。

次回委員会 平成27年4月7日（火）15：00～ 神事協会議室

以上

25～26 年度 第 1 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 企画委員会 議事録			
開催日時	平成 27 年 4 月 7 日 (火)	会 場	(一社) 神奈川県建築士事務所協会会議室
出席者	担 当 副 会 長：小渡佳代子 委 員 長：折笠幸男 (欠) 副 委 員 長：梅原義信 委 員：廣澤隆志 佐々木徹 磯昭弘 菅原浩太 小泉学 伊藤耕人 鈴木章一郎 瀬戸裕正 事 務 局：小林恵美		
挨拶 小渡副会長より 議題 1. 大成建設(株)技術センター見学会 (4 月 2 2 日開催) について ・委員の集合時間を、東戸塚駅に 9 時 1 5 分とする。 ・大成建設(株)へのお土産は、委員長にお任せする事となった。 ・当日の案内 (開催 2 日前頃、参加者に FAX とメールにて行う) に、遅れた場合はタクシーにて直接技術センターに来るように記載する事となった。 2. 住生活月間地元開催イベント「神奈川・横浜 住まいみらい展」について ・1 0 月 1 6 日 (金) ～ 1 8 日 (日) に産業貿易センターにて開催される、住生活月間地元開催イベントに、神事協として出展する内容の案が出た。(展示ブース 2 m × 4 m) ・前面で、子供が体験できる事を行う事とし、後面でパネルを展示する事となった。 (体験コーナー案) ①県の地区 (市町村) ごとにパズル (A 2 位の大きさ) にし、タイムを計る。 ②紙で建物を作ってもらう。 ③割りばし作り。 ④モザイクタイルから、コースターやペンダントを作ってもらう。 (パネル展示案) ①テーマは“建築の流れ”、“建築士事務所とは”、“建築士事務所協会とは”などの案が出た。 ②各委員会に、展示したいものはないか、聞くことになった。 ・隣に展示する横浜支部は、親子ワークショップとパネル展示をする事になっている。 ・パースや立体図で展示出来るものがあればよい。 ・神事協憲章も、展示する。 3. 全国大会について ・1 0 月 1 6 日 (金) ～ 1 7 日 (土) に、茨城で開催される全国大会に、神事協としてバス 2 台 8 0 名で行く事になっている。1 台 4 0 名は宿泊組、1 台 4 0 名は日帰り組とし、観光コースとバスの中の仕切りをイベント部会 (新) で担当する事を確認した。 ・ブロックとして全国大会に参加する事も計画があるが、対応をどうするか確認する必要がある。 ・全国大会、住生活月間地元開催イベント担当については、新体制になって班分けをする。 4. S P D の中に、他業種情報を掲載する事について ・S P D の中に、他業種情報 (土地家屋調査士、測量士、行政書士、宅建等) を掲載する事について検討及び実施依頼がきた事から、検討した。 ・検索項目ではなく、情報として掲載する事となり、全会員に向けてアンケートをとる事となった。 ・現在ある会員事務所の業務協力、情報ネットワークの更なる充実のために、他業種情報だけではなく、主にやっている業種も掲載できるように、アンケートをとる事となった。 ・S P D 部会が担当となり、アンケート内容等を決める事となった。 5. 会員増強に向けた活動への協力をお願いについて ・企画委員会として、協力出来る活動の案を各自 5 月 1 5 日までに、事務局小林までメールで送付する事となった。まとめたものを各委員に返送し、訂正変更をかけ、提出する事となった。			
次回委員会 (新旧委員合同) 平成 2 7 年 6 月 1 1 日 (木) 1 5 : 0 0 ～ 神事協会議室			
以上			